

科目名	課題演習	単位数	1	必修選択	必修
教科書					
副教材					

### 教科・科目の内容

後期から実施する科目です。

生徒自らが設定した課題に関する問題演習及び関連事項についての学習をします。2年次までの学習について、各自に必要な問題演習を行って既習事項を確認し理解を深めるとともに、習得した知識及び技能の活用を高めます。また、これらの活用力を使って自らの課題の探究を行います。

設定する課題は各自の進路や興味関心に基づいて設定しますが、同様の課題を持った仲間とともに学習することでより深い理解を目指します。

### 日常生活や将来とのつながり

3年次後期は自分の進路実現に向けての選択・決定を迫られる時期です。課題演習を通して、自己及び自分の置かれている現実としっかり向き合いつつ、自分の将来を見据えることで、課題に立ち向かい解決していく能力、つまり生きる力を身につけ、自己実現・進路実現につなげます。また、人生は学びの連続です。高校卒業後も常に学習し続ける力を身につけていきます。

### この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

卒業後の自分の進路に関する情報収集をし、自分の足りない知識やより伸ばしたい技能を自ら見極め、学習内容を決定する必要があります。これまでに学習してきた延長線上にこの科目が設定されています。〈既習事項の確認→演習→振り返り→課題発見→復習〉のプロセスの中で確かな力を身につけます。

### 到達目標

それぞれが希望した進路の実現と進路先での活躍、そして生涯学び続ける力を育成する。目標とすべき進路に関する知識を身に付けるとともに、自ら課題を見つけ、何をすべきか考え、実行する生涯学習のプロセスと手法を身につける。

### 評価の観点(評価方法)

#### ① 関心・意欲・態度(行動の観察・振り返りシート)

自分が希望する進路の実現に向けて、自ら課題を見つけ、何をすべきか考え、実行しようとしている。

#### ② 思考・判断・表現(各分野に関する課題・発表)

自分が希望する進路の実現に向けて、自ら課題を見つけ、何をすべきか考え、それを実現するための計画を立てることができる。また、自らの考えを適切に表現することができる。

#### ③ 技能(各分野に関する課題)

自分が希望する進路の実現に関わる技能を身に付けるとともに、それを将来に生かしていくためのプロセスと手法を理解している。

#### ④ 知識・理解(小テスト・レポート課題)

自分が希望する進路の実現に関わる知識を身に付けるとともに、生涯にわたって学習を行っていくためのプロセスと手法を理解している。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
3年	課題演習	1		

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点		
			関	思	技
2 ~ 3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を設定し、学習計画を立て、自分の計画に基づき学習する。</li> <li>(課題の設定例)</li> <li>・「大学入試共通試験で高得点を目指す。」</li> <li>・「取得した検定の上位級を目指す。」</li> <li>・「進路先で必要な知識技能を身につける。」</li> <li>・「苦手科目を克服する。」</li> <li>・「論理的な文章の書き方を身につける。」</li> <li>・「興味のある社会問題等について探究する。」</li> <li>*講座を設定し、各自選択する場合がある。</li> <li>〈講座の設定例〉</li> <li>・センター試験英語講座</li> <li>・ビジネス科目検定講座</li> <li>・漢字検定取得講座</li> <li>・小論文演習講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科目の目標を確認し、活動の流れを知る。</li> <li>・2年次までの学習について、既習事項を確認し、自ら設定した課題に関する問題演習を行い、探究する科目であることを理解する。</li> <li>・自分の課題・伸ばしたい力をきちんと把握し、適切な課題を設定し、学習計画を立てる。</li> <li>・問題の演習を行うことによって、既習事項の理解を深め、習得した知識及び技能の活用を高める。</li> <li>・課題の探究方法を自分で考え、実行する。</li> <li>・〈既習事項の確認→演習→振り返り→課題発見→復習〉のプロセスを身につける。</li> <li>・課題解決のために担当教員の指導助言を受ける。</li> <li>・同じ課題を持つメンバーと協働することによって、課題を解決し各自の目標を達成する。</li> </ul>	○	○	○

備考	
----	--